

2020年9月1日

盛岡市議会9月定例会一般質問（一問一答）の質問事項

伊勢志穂

【項目】障がい児・医療的ケア児への支援について

1. いるかデイ仙北の事業終了

- ・ いるかデイ仙北が今年度いっぱい事業を終了すると聞きました。まずこの施設が行っている事業についてと、どのような方が何人ほど利用されているのか、現状をお知らせください。
- ・ まず、現在利用されている方に対する来年度からの対応をお知らせください。
- ・ 事業を終了させる理由は何ですか。
- ・ 本質的な赤字の原因が解決されない限り経営は厳しくなると思います。第5期盛岡市障がい福祉実施計画『障がい児支援の提供体制の整備等（新規事業）』から見ても、盛岡市が重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所及び放課後デイサービス事業所への金銭的、あるいは人的支援が必要だと考えますがいかがお考えですか。

2. ひまわり学園の建替え

- ・ 児童発達支援センターひまわり学園ですが予定では令和3年に民間譲渡を行う方向で施設の新設を予定していたと思いますが、進捗をお知らせください。

3. 就学相談

- ・ 障がい児や医療的ケア児が小学校に進学する際にどの時期に、どのような手段をもって学校を決定するのかをお知らせください。
- ・ 埼玉県東松山市や大阪府堺市のようにひとりひとりの特性を早い時期に知ることによって子どもや保護者に満足度の高い就学支援を行っている自治体があるが、盛岡市は就学相談に対してどのような工夫をしているかお知らせください。

4. 就学支援ファイル

- ・ どのようなものでどのように利用されているかお知らせください
- ・ 盛岡市支援ファイル『て to て』の作成はどのように行われたのかお知らせください。また、作成年度はいつですか
- ・ いままで保護者や支援する施設・学校等からご意見はありましたか。また今後、それらを聞いて刷新するご予定はありませんか。

【項目】コロナ禍について

1. 感染確認者への人権侵害禁止施策

- ・ 感染者やその家族、勤め先等に対する誹謗中傷が行われています。その影響なのか、県内の感染者が自死をした・転居、あるいは離職せざるを得なくなったといううわさ話が広がっています。これは『陽性になれば不幸になる』という気分を増長するものなので、デマであれば打ち消すべきだと思いますがいかがでしょうか。
- ・ 発熱等の症状を隠すことなく検査を受けるのは感染拡大防止行為です。そこをもっと強調すべきではないでしょうか
- ・ 栃木県那須塩原市や茨城県では感染者らの人権を守るための条例を制定する方向です。盛岡市のお考えをお聞かせください。

2. 盛岡広域圏の経済状況

- ・ コロナ禍に係る失業者数、及び廃業や倒産数について盛岡市、あるいは岩手県の状況をお知らせください。
- ・ 廃業が増えていくことと同時に新しい生活様式に沿った新たなビジネスが生まれる可能性も秘めています。統計資料の提示も含め、経営相談を強化するお考えはありますか？